

幼児教育センター「ことばの教室」から、ことばや正しい発音を促す遊びを紹介していきます。ぜひお家の方も一緒に楽しみながらやってみてください！

## ～口や舌の体操～

### ① 口の体操

「あー」と口を大きく開けて⇔「いー」と口を横に引く、を交互に10回繰り返す。

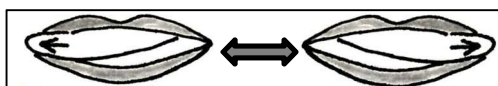
「いー」と口を横に引く⇔「うー」とタコの口のように唇を尖らせる、を交互に10回繰り返す。

※痛みのない範囲で、ゆっくり、しっかり動かしてみましょう。



### ② 舌の体操

舌を左右に動かす



舌で上唇を舐める



※痛みのない範囲で、動かしてみましょう。

話をする時は、口や舌を動かして様々な音（発音）をつくっています。口や舌の体操をすることで、より動きやすくなり、正しい発音が身につく土台となります！

## ～乳幼児期の育ちを考える～

フレミアにある「きらきらひろば」には、あかちゃんから未就園児までが保護者と一緒に遊びに来ます。以前筆者が関わっていた時に会った保護者の話を一つ。

まだ喋らないあかちゃんにどう接して良いかわからないと言うお母さんがいました。何も言わない我が子は宇宙人のようだと言った表情で話します。本当にそうでしょうか。

『お腹がすいた』『眠たい』『おむつが汚れた』などを泣いて表現する我が子とその姿や状況から察して育児をしている事を忘れていきます。

親子のコミュニケーションはそんなところから始まります。人と人は「ことば」では表せないところでつながっているんですね。我が子を受容しているのに自分からの発信には返ってこないと思う不安がそうさせたのでしょうか。

子どもの心も育てる大切な育児です。我が子の気持ち良さそうな姿は自分が関わってこそなんだと母親としての自信を取り戻すと笑顔になりました。

エピソードのように無条件に受け入れてくれる大人の姿から子どもは安心感を得て、様々な形で自分を表現しようとしています。

『発信を止めない』『発信を受け止める』。

子どもが大きくなるにつれ難しく感じる事も多くなりますが、子どもの育ちを応援する役割を楽しめるよう、一緒に考えていきたいと思えます。

幼児教育センターは、就学前から小学校教育へつなぎます。  
夢と希望のもてる たからっこを  
応援します！

宝塚市教育委員会 幼児教育センター  
〒665-8665 宝塚市東洋町1-1  
電話 0797-71-1141(市役所)  
0797-77-2132(直通)  
FAX 0797-71-1891  
E-mail m-takarazuka0289@city.takarazuka.lg.jp



★ 発達、就園・就学等の相談がありましたら、上記にご連絡ください。